



バリアフリー推進レポート



《トピック》

①職員対象バリアフリー教室を開催！

～講義、車いす体験、視覚障害者疑似体験を実施～

②広島空港で小学4年生を対象にバリアフリー教室を開催！

～車いす体験やバリアフリークイズを実施。搭乗橋も見学～

高齢者、障害者等が安心して日常生活や社会生活が出来るようにするためには、施設整備（ハード面）だけではなく、高齢者、障害者等の困難を自らの問題として認識し、心のバリアを取り除き、その社会参加に積極的に協力する「心のバリアフリー」が重要です。

中国運輸局では、心のバリアフリー推進のため「バリアフリー教室」を開催し、疑似体験、介助体験、バリアフリー化された施設の体験等をしていただく場を提供しております。

このたび、次のとおり2つのバリアフリー教室を開催しました。

①中国運輸局、中国地方整備局職員対象バリアフリー教室(WEB 併用開催)

【開催概要】

○日 時：令和4年5月31日(火) 14:00～15:40

○場 所：合同庁舎4号館 中国運輸局5階会議室

○参加者：中国運輸局若手職員、中国地方整備局職員（現地参加者：33名、WEB参加者：5名）

○講 師：社会福祉法人もみじ福祉会 理事長 井上 一成

○内 容：

講師による座学、車いす体験、視覚障害者疑似体験を実施。

座学では、もみじ福祉会の取り組みから「障害の社会モデル」について学んだ。座学の後、車いす体験および視覚障害者疑似体験を行い、理解を深めた。

①講師のお話



②車いす体験



③視覚障害者疑似体験



【参加者からの感想】

・業務と密接な関わりがありながらも、日頃なかなかじっくりと考える機会をもてないバリアフリーについて、利用者の視点から考えるよい機会となりました。

特に、車いす・視覚障害者の体験は実践的で、コミュニケーションが大切だというお話を身をもって学ぶことができたかと思います。

②広島空港バリアフリー教室(三原市立本郷西小学校 4年生対象)

【開催概要】

○日 時: 令和4年6月17日(金) 13:30~15:00

○場 所: 広島空港ターミナルビル2階

○参加者: 三原市立本郷西小学校4年生 25名

○講 師: 特定非営利活動法人小規模はげみ会作業所 理事長 内 秀孝

○主 催: 国土交通省中国運輸局

共 催: 国土交通省中国地方整備局、大阪航空局広島空港事務所

協 力: 広島国際空港株式会社、三原市、三原市教育委員会、社会福祉法人三原市社会福祉協議会、特定非営利活動法人小規模はげみ会作業所

○内 容:

講師のお話を聞き、車いす体験、バリアフリークイズを実施。その後、フルフラット化された搭乗橋を見学し、バリアフリー施設について学習。最後にバリアフリートイレ等を見学した。

車いす体験では、車いすユーザーである講師から乗り方や介助方法などについて指導を受けた。バリアフリークイズにおいても児童が積極的に参加し、バリアフリーの重要性について学んだ。

①講師のお話



②車いす体験



③バリアフリークイズ



④搭乗橋見学



⑤バリアフリースイレ見学



【参加者からの感想】

・(車いすに)人が乗っていると重たかったので曲がる時はゆっくり押しました。町で車いすの人が困っていたら助けてあげたいです。

・初めての体験で楽しかったです。車椅子の人は、下に落ちた物を取ったりするのも大変で車いすに乗っている人の気持ちを知ることができて良かったです。